



21世紀



学校教育目標：心豊かで たくましく生きる子どもの育成

令和5年9月11日

避難訓練

9月7日（木）に火災に対する避難訓練をしました。

昨年度の訓練では、“運動場に出てきてからは、走って避難する”ということが課題として残っていましたが、今年度はそれもしっかりできて素早く避難をすることができました。

運動場に集合してからは、安全担当の先生から今回の訓練についての振り返りや避難するときの大切なことの話を行いました。また、今年度は消防署の方に来ていただいて、訓練の講評をしていただいた後、水消火器を使った消火の模擬訓練もしました。全員真剣な目をして火災の恐ろしさを考えながら話が聞けていました。



<消防署の方のお話から…>

- ・素早く避難ができていた。
- ・実は、避難場所に到着した時からが大切。状況を見ながら、これからどう行動すべきかを考えなければならない。そのためには、避難場所に集合しても静かにして、周りの情報を集めることが大切。
- ・実際の火災では、炎よりも煙によって亡くなる人のほうが7～8割いる。
- ・最近の火災では、電気が原因になっているものが多い。バッテリーやコンセントなど。電気のコードなどを椅子で踏んでしまっで発火することなどもある。
- ・家での火災が起きた場合に、消火器を使って消火していても、天井に火が届いたら消火器で消すのは無理と判断して、すぐ逃げること。

あいさつ運動の旗

今年度から山田中学校区で青少年育成協議会の助成を受けて、「あいさつ運動の旗」を作ることにしました。3校のスタートを切って今年度は後閑小がデザインを決めました。1学期に全校でアイデアを募集して、アンケートの結果、4年生の〇〇 〇〇さんのデザインに決定しました。校門前の坂道に立っていますので、ご覧ください。

